

静岡市監査委員会議記録

会 議 令和3年度 第2回 監査委員定例協議会

開催日時 令和3年5月31日（月）午前9時15分～10時30分

出席者 監査委員 遠藤 正方、白鳥三和子、大村 一雄、佐藤 成子
事務局長 高田 和昌
書記 杉田 陽子
白鳥 浩司、山田 裕、鈴木 浩之、稲葉 典子
望月健司郎、齋藤 升美、神山 悟
新海 拓也、山本 和延、渡辺 篤史

会議内容

1 開会宣言 杉田次長

2 例月現金出納検査等（4月分）

（1）説明者等

- ア 各種会計 望月係長（監査第2係）
- イ 病院事業会計 新海係長（監査第3係）
- ウ 簡易水道事業会計 白鳥次長補佐（監査第1係）
- エ 水道事業会計 白鳥次長補佐（監査第1係）
- オ 下水道事業会計 望月係長（監査第2係）

（2）発言等

- ア 各種会計
特になし
- イ 病院事業会計
特になし
- ウ 簡易水道事業会計
（白鳥委員）

過年度営業未収金が減少している理由は。

（事務局）

過年度営業未収金とは、前年度以前に生じた給水収益で未収となっているもので

あるが、今回、減少したのは、主に、前年度に発生した給水収益の一部を収入したことによるもの。

エ 水道事業会計

(白鳥委員)

損益勘定の雑収益の内容は。

(事務局)

上下水道局庁舎等貸付料及び水道事業用地貸付料であり、本年度分の収入を、4月にまとめて調定している。

オ 下水道事業会計

(白鳥委員)

新たな収益確保策としての長期債券の購入について、水道が先行して実施しており、今回、下水が始めたとのことだが、事務局は全く違うのか。運用の経験者などがあるのか。

(事務局)

水道と下水は、あくまでも別会計のため、それぞれの会計の経理担当が中心となって事務を行うが、最終的には公営企業管理者の責任に基づいて実施しており、お互いに情報共有は行っている。

(白鳥委員)

雨水処理負担金の概要と経理処理のタイミングは。

(事務局)

下水道事業では雨水処理と汚水処理を行っているが、雨水処理については公費で負担すべきものであることから、一般会計から負担金を繰り入れている。

支払時期と回数については、資金計画を立て、一般会計と下水道事業会計で調整し、数回に分けて一般会計が負担している。

3 協議会議事

(1) 報告事項

ア 報第2号 令和3年度包括外部監査の実施について

(ア) 説明者

白鳥次長補佐

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし

イ 報第3号 内部統制の不備に関する報告（令和3年4月分）について

(ア) 説明者

新海係長

(イ) 要旨

報告事項により説明

(ウ) 発言等

特になし。

(2) その他連絡事項

ア 令和2年度各種会計決算審査の本審査について・・・・・・・・・・望月係長が説明

イ 令和2年度公営企業会計決算審査の本審査について・・・・・・・・・・新海係長が説明

ウ 令和2年度内部統制評価報告書審査の本審査について・・・・・・・・・・新海係長が説明

エ 令和3年度第1回定例協議会議事録の公表について・・・・・・・・・・白鳥次長補佐が説明

オ 6月・7月の日程について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・杉田次長が説明

4 閉会宣言 杉田次長